



1

国際人間科学部
人という始源、
地球という舞台

1. 国際人間科学部の概要

多文化共生社会実現のための協働型グローバル人材へ

グローバルイシューへの挑戦

◎ 多文化間の境界をコミュニケーションの力で乗り越え、グローバル共生社会を実現
◎ 人間の多様な発達とそれを支える協働社会の実現、そして次世代の育成
◎ 身近から地球規模まで、人間と環境の調和に根ざす持続可能な共生社会の実現

深い人間理解と他者への共感をもって地球的規模の課題に向き合う

グローバル文化学科
異文化理解

国境を越えたコミュニケーションを推進できるリーダーシップを備えた人材の養成

- 地域文化系プログラム
- 異文化コミュニケーション系プログラム
- 現代文化系プログラム
- 言語情報コミュニケーション系プログラム

環境共生学科
環境理解

グローバル共生社会を支える環境を創り出す文理融合型の人材の養成

- 環境自然科学プログラム
- 環境管理科学プログラム
- 生活共生科学プログラム
- 社会共生科学プログラム

深い人間理解

発達コミュニティ学科
人間発達理解

人間の発達とこれを支えるコミュニティの実現に取り組む人材の養成

- 社会エンバロメントプログラム
- 心の探究プログラム
- アクティブライフプログラム
- ミュージックコミュニケーションプログラム
- アートコミュニケーションプログラム

子ども教育学科

現代社会の文化的多様性を尊重した子ども教育に取り組む人材の養成

- 学校教育学コース
- 乳幼児教育学コース

卒業までに身につける能力

- グローバルイシューを構成する諸課題を発見する批判的・合理的思考力
- 外国語やICTを使いこなす、多様なコミュニケーション能力と情報収集・分析能力
- グローバルイシューを異文化／環境／人間発達及び次世代育成の観点から理解する能力
- グローバルイシューの解決に向けて他者と協働しつつ、リーダーシップを発揮する行動力
- 幅広い知識と専門的能力

【必修】国際的協働力を養うための海外研修・フィールド学修

Global Studies Program

GSP

全学生がグローバルイシューをフィールドで実感する実践的学科横断プログラム

実践型

GSコース

海外スタディツアー or インターンシップ

研修型

GSコース

海外語学研修 or サマースクール + 国内フィールド学修

留学型

GSコース

中長期留学 + 現地フィールド学修

事後学修

グローバル体験の比較・共有から生まれるシナジー

2

2. 国際人間科学部の教育

カリキュラムの3つの柱

1. グローバルな発信と課題解決のための**基礎力**を修得する

コミュニケーション能力(複数言語でのプレゼンテーション、ICTによる情報発信など)や、グローバル・イシューの現場で情報を収集・分析するためのスキルを修得する。

2. **GSP**においてグローバル・イシューを体験学修する

数多くのコースから自らの専門性に応じた学びの場を選び、グローバルイシューの解決に向けて必要な視点や考え方を獲得し、それらを理論的な知識に結びつける。

3. 多様な視点から**専門的知識**を身に付ける

「異文化理解」「人間発達」「環境共生」といった多彩な観点から、専門的知識を修得し、それに基づいて自ら課題を発見し、解決に向け協働する力を身につける。

3

3. グローバル・スタディーズ・プログラム(GSP)

コロナ後の世界で共生社会を実現する新たな協働型グローバル人材の育成

新型コロナウイルス感染症の流行という厳しい状況をのなかでも、ICTの活用による国際的な研修プログラムを実施してきました。こうした経験と蓄積をもとに、これからも学生全員がグローバルな経験を通して無理なく実践的学修に参加できる教育プログラムの開発と強化に全力を注いでいきます。

オリジナルプログラムが可能にする課題発見力・専門知識の向上 → 学生のキャリア形成



GSPコーディネータ+ICT技術要員+GSP修了院生TA → バックアップ体制強化

- これまで培ったリモート学修手法の活用
- コーディネータと協働型授業の協働
- ICT技術修習プログラムの整備
- 大学院生(留学生+GSP修了生)の参加
- 事前・事後学修のいっそうの強化
- ICT技術修習プログラムの強化
- 強化策を含む新GSP実施成果の検証
- 修習結果のフィードバック
- GSPプログラムのバージョンアップ

4

4. 国際人間科学部の取得可能な資格・免許

学科名	取得可能な資格	取得可能な免許
グローバル文化学科	学芸員	中学校教諭一種（英語） 高等学校教諭一種（英語）
発達コミュニティ学科	学芸員 社会教育主事 社会福祉主事任用資格 公認心理師受験資格（*）	中学校教諭一種（保健体育、音楽、美術） 高等学校教諭一種（保健体育、音楽、美術）
環境共生学科	学芸員 社会教育主事 社会福祉主事任用資格	中学校教諭一種（理科、数学、家庭、社会） 高等学校教諭一種（理科、数学、家庭、地理歴史、公民）
子ども教育学科	学芸員 社会教育主事 社会福祉主事任用資格	幼稚園教諭一種 小学校教諭一種 特別支援学校教諭一種

（*）「心の探究プログラム」を選択する学生が主たる対象。受験資格取得には、卒業後に大学院で公認心理師科目を修得するか、一定期間の実務経験が必要です。

5

5. 国際人間科学部の入試 (1) 概要

学科	入学定員	一般選抜		総合型選抜	「志」特別選抜	学校推薦型選抜	社会人	私費外国人
		前期	後期					
グローバル文化学科	140名	95名	35名	—	—	10名	—	若干名
発達コミュニティ学科	100名	54名	10名	スポーツ科学受験：12名 音楽受験：12名 美術受験：8名 身体表現受験：4名	—	—	若干名	若干名
環境共生学科	80名	文科系：23名 理科系：30名	文科系：8名 理科系：9名	理数系科目受験：3名	7名	—	若干名	若干名
子ども教育学科	50名	39名	11名	—	—	—	若干名	若干名
計	370名	241名	73名	39名	7名	10名		

6

国際人間科学部の求める学生像

1. 現在社会の諸問題を発見し、その問題を多面的にとらえて考察し、自分の考えをまとめる基礎的な能力を有する学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
2. 異なる考え方や文化を尊重し、共感をもって、積極的にコミュニケーションを行う資質を有する学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲〕
3. 国内外の様々な人と連携・協働して、地球規模で問題を解決し、社会に貢献しようとする意欲を持つ学生
〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕

7

発達コミュニティ学科の総合型選抜：『スポーツ科学受験』

■求める学生像

1. 運動やスポーツの実践と、それらの人文、社会、自然科学にわたる多角的な視野からの学修、研究に強い意欲がある学生
2. 発達コミュニティ学科の教育目標を達成する学力とグローバルな視点を有し、運動やスポーツにかかわる課題発見とその解決に、様々な人々と協働して取り組むことができる学生

- 募集人員 12人 (アクティブライフプログラム)
- 出願期間 令和5年9月1日(金)～9月7日(木)
- 試験の方法
- ・第1次選抜 書類審査及びスポーツ科学に関する筆記試験(9月30日(土))
 - ・最終選抜 スポーツ科学に関する実技課題検査
面接・口頭試問(11月4日(土)、5日(日))
大学入学共通テスト
第1次選抜の成績を総合して選抜

8

発達コミュニティ学科の総合型選抜：『表現領域受験』

■求める学生像

1. 音楽や造形、舞踊といった創造表現の実践に強い関心があり、アートに関する実践的、科学的、文化的な問題を追求、解明するために、関連する諸問題を広い視野から学び、研究する学生
2. 発達コミュニティ学科の教育目標を達成する能力を持ち、具体的な課題を自ら発見し、解明するとともに、芸術振興やマネジメントなどの社会的活動について積極的に参画する意欲のある学生

■募集人員	音楽受験	12人	} 「ミュージックコミュニケーション プログラム」 又は 「アートコミュニケーション プログラム」
	美術受験	8人	
	身体表現受験	4人	

■出願期間 令和5年9月1日（金）～9月7日（木）

発達コミュニティ学科の総合型選抜：『表現領域受験』

■試験の方法

・第1次選抜（9月30日（土））

音楽受験 書類審査、筆記試験（「音楽に関する基礎的知識（高等学校等の教科書程度）及び音楽文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査」）及び実技検査

美術受験 書類審査、筆記試験（「美術に関する基礎的知識（高等学校等の教科書程度）及び美術文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査」）及び実技検査

身体表現受験 書類審査、筆記試験（「身体表現に関する基礎的知識及び身体表現文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査」）及び実技検査

・最終選抜 面接・口頭試問（11月4日（土））

大学入学共通テスト

第1次選抜の成績を総合して選抜

5. 国際人間科学部の入試 (3) 総合型選抜

環境共生学科の総合型選抜

■求める学生像

1. 理数系の広範な分野に関心と興味をもち、自然環境・数理環境に関する基礎的・応用的・実践的な問題を解明・解決していくために、関連する諸学問を広い視野から深く学ぶ意欲のある学生
2. 自然環境や数理環境に関連した具体的な課題を自ら発見し、それを徹底的に深く掘り下げて追求することによって問題の解明・解決を図っていく資質を有する学生

■募集人員 理数系科目受験：3人

■出願期間 令和5年9月1日（金）～9月7日（木）

■試験の方法 理数系科目受験・第1次選抜：書類審査
 ・第2次選抜：面接・口頭試問（11月4日（土））
 ・最終選抜：大学入学共通テストの成績が320点以上（400点満点）の上位の者

5. 国際人間科学部の入試 (4) 「志」特別選抜

■募集単位 環境共生学科

理数系人材として、新しい環境科学を創造し
具体的な問題に実践的に取り組む人材を養成

■求める学生像 **理科や数学に関する研究や探究課題**に実践的に
取り組んだ実績を持つ学生

■募集人員 7人

■出願期間 令和5年9月1日（金）～9月7日（木）

■試験の方法
 ・第1次選抜（9月30日（土））
 「書類審査」「模擬講義・レポート」「筆記試験」
 ・最終選抜（11月4日（土））
 【研究能力審査】・・・「ポスタープレゼンテーション」
 「面接・口頭試問」「総括レポート」で構成

5. 国際人間科学部の入試 (5) 学校推薦型選抜

グローバル文化学科の学校推薦型選抜

■求める学生像

1. 主体的に課題に取り組み、考え、判断し、行動する資質を持つ学生
2. 様々な文化や異なる社会を積極的に理解しようとする学生
3. 優れた日本語能力と外国語能力に加えて、論理的思考力を備えた学生

■募集人員 10人

■出願期間 令和5年11月1日(水)～11月7日(火)

- 試験の方法
- ・第1次選抜 書類審査及びTOEFL iBTまたはIELTSスコア
 - ・第2次選抜 面接・口頭試問(12月2日(土))
 - ・最終選抜 第2次選抜合格者のうち、共通テストの成績が280点以上(400点満点)の者

5. 国際人間科学部の入試 (1) 概要

〔再掲〕

学科	入学定員	一般選抜		総合型選抜	「志」特別選抜	学校推薦型選抜	社会人	私費外国人
		前期	後期					
グローバル文化学科	140名	95名	35名	—	—	10名	—	若干名
発達コミュニケーション学科	100名	54名	10名	スポーツ科学受験：12名 音楽受験：12名 美術受験：8名 身体表現受験：4名	—	—	若干名	若干名
環境共生学科	80名	文科系：23名 理科系：30名	文科系：8名 理科系：9名	理数系科目受験：3名	7名	—	若干名	若干名
子ども教育学科	50名	39名	11名	—	—	—	若干名	若干名
計	370名	241名	73名	39名	7名	10名		